

回 覧

堀金公民館だより

『常念の里』



第75号

発行

安曇野市

堀金公民館

TEL : 72-5796

令和8年 6月

堀金地域人口

男 4,213 (－ 3)

女 4,413 (－ 9)

計 8,626 (－12)

世帯数 3,642

(－ 2)

【6月1日現在】

今後の中学校部活動

昨今、「中学校の部活動はどうなるの?」「中学校の部活動がなくなるの?」との声が聞かれる中、堀金中学校の校長先生にお応えいただきましたので、ここに紹介させていただきます。

部活動の「地域展開」に向けて

堀金中学校をはじめ、安曇野市内の全中学校は、令和8年度末までに休日部活動を地域展開へ、そして令和10年度の夏の大会をもって全ての部活動を廃部とすることを目指しております。これまで子どもたちが取り組んできた部活

動を、今後は地域クラブを中心とした活動として継続していけるよう、順次取り組みを進めているところです。

本校におきましても、今年の夏の大会を最後に、卓球部と陸上部を廃部といたします。当該部活動に所属していた子どもたちは、今後も引き続き地域クラブを中心に活動を継続していきます。

これまで、部活動

の地域連携については「地域移行」という言葉が用いられてきました。しかし、「移行」という言葉では、学校の負担を



地域に丸投げしてしまうような誤解を与えかねないという懸念がありました。そのため、現在では「地域展開」という言葉を用いて進めています。

この「地域展開」には、学校の部活動を単に「地域に移す」のではなく、学校と地域が手を取り合い、協力して「子どもたちの選択肢を広げ、支えていく」という前向きな意味合いが込められています。

そう遠くない未来に、安曇野市でも中学校の部活動が幕を閉じる時がやってきます。その時も、学校の施設や教職員の関わりも含め、地域全体の力で子どもたちの活動を支えていただけましたら幸いです。

これから、子どもたちが好きな競技や活動が続けられ、より多様な体験ができる豊かな環境を、地域ぐるみで共に広げていけることを心より願っております。

堀金中学校長 水木勝俊

裏面へ続く

子育てサークル講座

“常念っ子”

5月20日に本年度2回目の“常

念っ子”がありました。



活動内容は、堀金図書館にて図書館司書職員を講師に、紙芝居と本の読み聞かせ（おべんとうバス）、ペーパーサート（うちわ型紙人形劇）

を行っていただきました。

子どもたちは、1、2歳児とは思わせない眼で聞き入ったり、興味・関心ある場面では身体を自由に表現したりしている姿がありました。

菊づくり講座

6月4日、本年度最初の「初心者向け・楽しい菊づくり物語」講座を行いました。

受講者は12名、6月より10月までの毎月第一木曜日の開催で、育てた菊は10月30日～11月1日の堀金文化祭で展示する予定です。

講座内容は、「補助づくり」・「ほうきづくり」（スプレー菊）で、今回は、スプレー菊の挿し芽を行いました。

講師は構成員全員で、リーダーとして、鈴木さん、宮沢さん、山田です。



堀金

《7月の公民館事業予定》

- 2日（木）菊づくり講座②
- 5日（日）スポーツin常念
- 10日（金）アンラーン講座
- 15日（水）子育てサークル“常念っ子”④
- 17日（金）認知症サポーター養成講座
童謡・唱歌・心の歌をうたいましょう③
- 23日（木）こども公民館①
- 30日（木）こども公民館②
- 31日（金）こども公民館②

編集後記

「野菜は人の足音を聞いて育つ」、いい文言だと思えます。その位の頻度で畑にいくといいものができるということですね。

他に、「田んぼの最高の肥料は人の足音」「稲は主人の足音を聞いて育つ」とも。

野菜だけではなく、人（教育）もしっかりではないでしょうか。

【朴風】

句 遠足や小さな背中がふくらみて 浅野 希久子
俳 大根の花も窓辺に玉子焼く 財津 尚子